

伏見っ子

学校の教育目標
よく考え仲間とかかわって
行動できる子

地域と共に…

校長 岡田 優子

真っ白な紙に向かい、一人一人の子どもたちが、竹を描いていきます。まず、節の部分を力強く、そして細い枝をしなやかに、さらに笹の葉を重ねて…。これは、6年生の図工の授業での墨絵の学習の一コマです。伏見公民館活動でも活躍してみえる地域の永田さんにお越しいただき、ご指導いただきました。

子どもたちは、墨の黒一色だけを使い、墨の濃淡や筆の勢いを加減して、一人一人それぞれの竹を表現しました。最初は苦戦していた子どもたちも、講師の先生が一人一人に声をかけ、寄り添い、ご指導くださったおかげで、出来上がった自分の竹に大満足。図工の学習でしたが、鎌倉時代に始まったとされる墨絵の文化に触れ、さらに講師の先生がシルクスクリーンによる陶器の絵付けの仕事をされているというお話もお聞きし、地域で活躍している大人の姿を間近で見ることができたことは、キャリア教育にもつながり、子どもたちにとってとても有意義な時間を過ごすことができました。

そんな子どもたちの様子を見ながら、私は、4月に行われた、学校運営協議会の様子を思い起こしていました。今回の墨絵学習は、学校運営協議会の皆様のご紹介により、初めて実現したものです。

「子どもたちの思いを聴いてあげないと、その子に合ったサポートができないよね。」「子どもたちを、もっと褒めないと、伸びていかないよね。大人でも褒められるとうれしいよね。」「では、よく聴いて、褒めようを合言葉に、子どもたちに接していきましょう。」

学校運営協議会の皆様の子どもたちへの熱い思い、そして実行力によって、この墨絵学習をはじめとする様々な教育活動が成り立っていることを改めて実感しました。

学校運営協議会は、子どもたちの豊かな学びのために、この他にも様々な面でお力をかしてくださり、一緒に子どもたちを育ててくださっています。今年度も、学校運営協議会の皆様と計画し、家庭科のミシン学習・調理実習、大豆の栽培、花の苗植え、防災学習・読み聞かせ、御嵩町の歴史講話、環境学習等…たくさんの学習が予定されています。

地域の方・保護者の皆様・学校が手を携え、「子どもたちのために」という思いで学校運営を行っていく仕組みをしっかりと確立し、子どもたちの成長へつなげていきたいと思っております。

5/17 引き渡し訓練 ありがとうございます！

今年は、校舎の改修工事のため、駐車場が狭く、例年とは違う引き渡し訓練でしたが、皆様のご協力の元、無事に終わることができました。駐車場が足りなくなるのでは？近隣が大渋滞して地域にご迷惑をおかけするのでは？色々心配しましたが、大きな混乱はなくスムーズにできました。どういう形でやったら、混乱なく、実際の引き渡しに備える訓練となるか、職員と話し合い、今回の形となりました。改修工事が終わるまでは、この形になります。今回の反省を生かして、改善していきたいと思っておりますので、ご意見がありましたら、学校までお知らせください。

本当に、ご協力ありがとうございました。